



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38 TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256 E-mail info@hamt.or.jp
 編集委員 住ノ江 功夫 / 中村 光希 / 湊 宏美 / 渡邊 優子 / 矢野 美由紀 / 小松 敏也
 臨床検査情報センター URL http://www.hamt.or.jp

CONTENTS

《各部局報告》第38回西播地区研究発表会を開催して・第38回西播地区研究発表会を受講して …	1～2
第1回 東播地区ナイトセミナーを開催して・血液検査研修会を開催して・一般検査研修会を開催して …	2～3
令和2年度兵臨技功労賞を受賞して・令和2年度兵臨技学術奨励賞を受賞して・行事予定・求人情報 …	4
会員グルメ情報 ………………	5

各部局報告

組織 第38回西播地区研究発表会を開催して

菊口 圭介 会員 (西播地区理事)



7月25日(日)に第38回西播地区研究発表会を西播地区では初の試みとなる、会場とWEBのハイブリッド形式で開催しました。感染状況を鑑みて例年同日に行われている医療公開講座は中止とし、内容は一般演題のみとしました。

参加者数は、会場43名、WEB71名の合計114名で、例年の参加者数には及びませんが、多くの方にご参加いただきました。

会場参加者は発表者・共同演者含む同施設数名・座長・当番病院数名・西播地区役員・兵臨技会長に限定し、手指消毒・検温の実施、マイクの消毒、



イスの間隔を十分に確保して配置し、感染防止対策を徹底して行いました。

当日は、事前に会場で接続テストを行っていたにもかかわらず、WEB接続がうまくいかなかったり、音声乱了りトラブルが多く、参加された皆様にはご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。

しかし、終了後には会場参加者から、久しぶりに他施設の方とお会いすることができて良かった、WEB参加者からは遠方で現地参加しにくいので助かるなど、感謝のお言葉を多数いただきました。初めての試みで不安もありましたが、開催して良かったと心底思いました。

今回の反省点を今後を活かし、より皆様に満足していただける研修会を開催していきたいと思えます。

最後に、参加して下さった皆様、運営にご協力いただいたご施設の皆様に心より感謝申し上げます。

第38回西播地区研究発表会を受講して

太田 理恵 会員 (公立神崎総合病院)

2年ぶりの西播地区研究発表会は、ハイブリッド開催となり、私はWEBで参加させて頂きました。演題は10演題中の前半5演題がコロナ関連で、残りの1演題が生理検査関連、あと4演題が病理検査関連で演題の内容としては偏りがみられました。

コロナ関連の演題では、実際の検査室や対応する医療従事者の装備などが写真で提示され、とても分かりやすかったです。アンケートの集計では、他施設と比べ当検査室のコロナ患者の採血検体に対する意識の低さを認識し改善する必要性を感じました。当院はこれまで試行錯誤しながら新型コロナウイルスに対応してきました

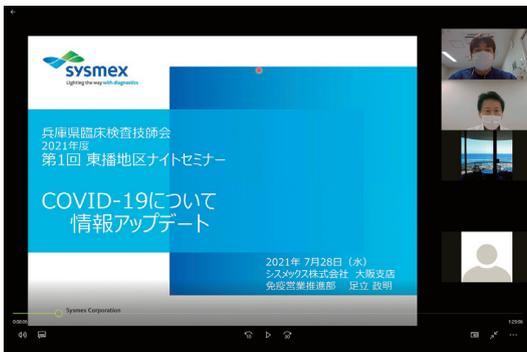


が、今回の発表を参考にして、当院にあった検査体制を今後更に整えていきたいと思いました。また、コロナ禍であっても、医療・サービスの質を向上させるために取り組まれていることは見習うべきことであり、希少な症例を報告いただいた施設にも感謝いたします。今回はWEB参加だったので、会場からそれなりに遠方に住んでいる私にとっては、ありがたかったです。質問が会場からや座長のみでWEBからは無かったのが、少し活気に欠けていたように思われ残念な気がしました。WEB開催では難しいのかもしれませんが、来年はより良い状態で活気のある発表会になることを祈っています。今回の発表会開催にあたりご尽力頂いた全ての皆様、有意義な発表会をありがとうございました。



東播地区ナイトセミナーを開催して

森 雅彦 会員 (東播地区理事)



昨年に引き続きコロナウイルス関連の話題を中心として開催いたしました。様々な情報があふれる中で、事実として分かっていることを整理し会員の皆さんとおさらいすることに加え、この度はアップデートされた情報を共有することを目的としました。ちょうど開催日は第5波に入ったところであり、昨年の秋のナイトセミナーより多く92名の参加者があり、より関心も高かったことがうかがえます。また、WEB開催となっていることも大きく影響しており、東播地区の会員のみならず、他地域からや他府県からの参加もありました。



たくさんの方々に参加いただき、ありがとうございました。

また、この度は2本立て企画として栄研化学のLAMP法について学びました。意外と使用されている施設が多かったため、この企画に至ったわけですが、核酸増幅の原理や日ごろの検査結果の解釈で抱いている疑問を解消することが出来たのではないかと思います。

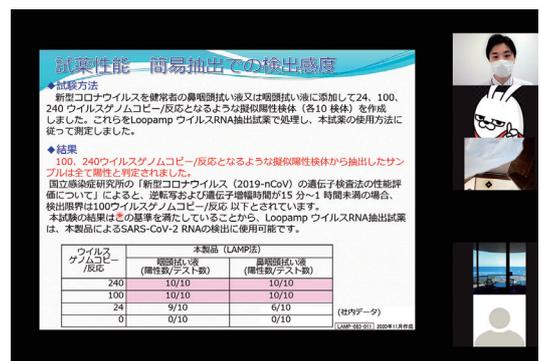
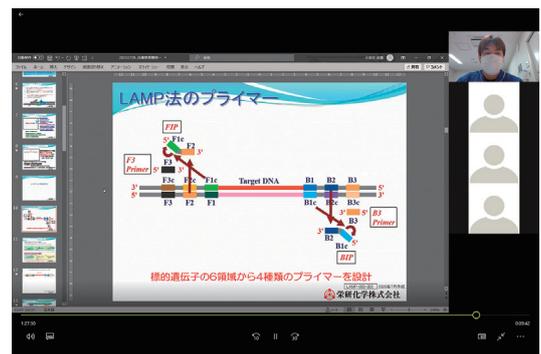
今後ともニーズに応じた研修会を企画していきたいと考えています。今後とも宜しくお願いいたします。

今後ともニーズに応

じた研修会を企画していきたくて考えています。今後とも宜しくお願いいたします。

さて、この度の開催についてチケット配信サービス『Peatix』を試用しました。(ご協力いただいた会員の皆様、ありがとうございました。)

昨年、初めてWEBにて開催してみたところ、参加者の把握がし辛く、ご本人であるかの確認がネックでありました。原因の一つとして、参加URLやパスワードを配布したことによります。しかし、このサービスを利用することにより参加者にのみURLやパスワードをお知らせすることができ、今後、有料研修会を開催するにあたっても参加費徴収も可能となることなどもメリットとなります。今後も他の兵臨技研修会などで使用することも増えてくると思いますので、会員の皆さんには近いうちにアカウント作成などの準備をしていただければ幸いです。



学術 血液検査研修会を開催して

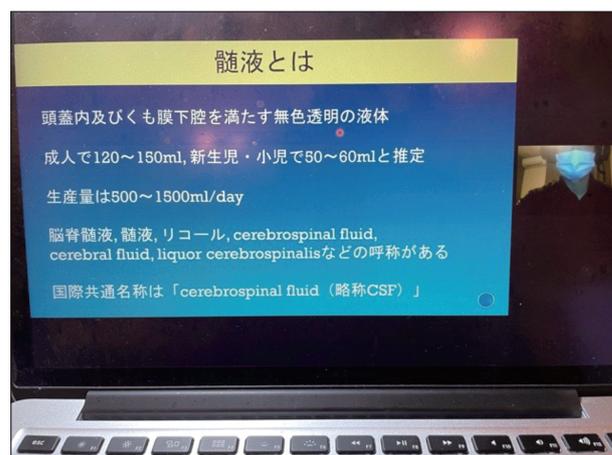
神原 雅巳 会員（血液検査研究班 班長）

はじめまして。今年度から血液研究班の班長を務めさせていただき事となりました、尼崎中央病院の神原と申します。7月30日と8月20日に血液検査研修会を開催いたしました。私が班長になって初めての研修会はWEB開催する事になり、わからない事だらけでしたが、他の研究班班長のお力添えのおかげで無事に開催する事ができました。研修センターで行っていた時は参加者が40名を超えれば、多いと感じていましたが、WEB開催にあたり両日ともに70名を超える参加者でしたので、県土の広い兵庫県においてはWEB開催のメリットを感じました。しかしZoomの機能を使いこなせていないがゆえに、集合形式で行っていたディスカッションを含めた症例検討会を再開するには時間がかかりそうです。今回の研修会で形式は違うけれど久しぶりに症例検討会は楽しかったなど肯定的な意見を多数いただきましたが、メーカーによる勉強会の内容は聞いた事あるような内容だったので、技師会独自の工夫があったらよかったといった厳しい意見もいただきました。今までシニアコースとして隔月で開催してきた回覧標本による症例検討会は一時的に中断中ですが必ず再開させようと計画ですので、今後も血液検査研修会へ是非ともご参加ください。

一般検査研修会を開催して

中島 和希 会員（一般検査研究班 班員）

8月18日(水)に一般検査研修会をWEBで開催しました。今年度は毎月研修会を開催しており、どの月も多くの会員の皆様にご参加いただいています。この場を借りて感謝申し上げます。WEB研修会のメリットは従来までの現地開催と比べ、多くの方が参加しやすいことだと考えています。実際、WEB研修会では、毎回90名近くの会員に参加いただいています。今後も多くの皆様に、より良い研修会を提供できるよう、実技による研修会の開催も考えていきたいと思えます。5月～8月までは、ジュニアコースとして、新人・若手を対象として実施してきましたが、10月以降は、中堅・ベテラン技師の方々を対象に研修会を開催していく予定です。今回私は初めてWEB研修会の司会を務めさせていただきました。途中、参加者のログインやチャットによる質問の確認なども忙しく、また、画面共有のタイミングなど事前によくシミュレーションしておく事が大事だと実感しました。これからも研究会運営側としても、スムーズな進行ができるよう精進していきたいと思えます。まだまだ、コロナ禍でお忙しいと思えますが、一般検査研修会へのご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。





令和2年度 兵庫県臨床検査技師会功労賞を受賞して

山中 陽子 会員 (高砂市民病院)

今回、令和2年度兵庫県臨床検査技師会功労賞を賜り、身に余る光栄と感謝しております。ご推挙頂きました技師会の役員、事務所の方々に心よりお礼申し上げます。

平成24年に東播地区理事として技師会役員に入り、令和2年まで事務局長を拝命し務めて参りました。皆様方のご協力もあり、8年間続けることができました。

私の所属する高砂市民病院は大きな規模ではありませんが、歴代技師会へ役員を輩出しており、それまでの諸先輩方、同僚への功労としての受賞と受け止めています。

コロナ禍で技師会始め、各団体の活動も従来通りの活動からWEB主体の活動に移行しつつあります。WEBでの研修会は会場へ行かなくても受講できるメリットはありますが、技師間の交流が以前のようにできないことを寂しく感じています。コロナが終息することを祈るばかりです。

今後兵庫臨床検査技師会の益々の発展を願い挨拶と代えさせていただきます。この度は誠にありがとうございました。



令和2年度 兵臨技学術奨励賞を受賞して

丸岡 隼人 会員 (神戸市立医療センター中央市民病院)

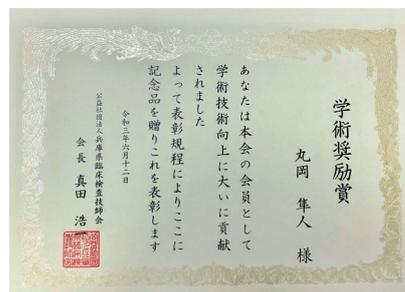


神戸市立医療センター中央市民病院の丸岡です。この度は、学術奨励賞という榮譽をいただき身に余る光栄を感じております。このような賞をいただけましたのも、関係各位の先生方のご指導とお力添えのおかげであると思っております。厚く御礼申し上げます。

私が遺伝子検査に従事して早15年以上の年月がたちましたが、一昨年まで遺伝子検査はマイナーな領域であり、一部の医療機関において実施している状況でした。

しかしながら、昨年のコロナ禍の状況下において、多くの医療機関で遺伝子検査が日常検査として実施されるようになりました。新型コロナウイルスが落ち着いた後、新型コロナウイルス以外の微生物、造血器腫瘍、固形腫瘍を対象とした遺伝子検査を導入する施設が増えることが予想されます。

私をはじめ、遺伝子研究班が培ってきたノウハウが、兵庫県における遺伝子検査の普及・発展に貢献できることを願って受賞の挨拶とさせていただきます。



行事予定案内および求人情報は、ホームページに掲載しております。

右のQRコードから最新情報をご確認下さい。

行事予定表



求人情報



今回ご紹介するお店は、明石にある「Buns Meat Buns」というハンバーガー屋さんです。明石駅から北へ徒歩15分ほどの、明石市立市民病院の向かいにあるお店です。今年の4月にオープンしたばかり



で、オープン前から“現役大学生が作るアメリカンハンバーガー”と宣伝していますが、なんとオーナーさん自身も現役大学生だそうです!!

今回はテイクアウトでプレーンハンバーガーとベーコンチーズハンバーガーを注文しました。注文後に作ってもらって、受け取った時、ずっしりした重さにびっくり! 持って帰って包みを開けてみると、プレーンハンバーガーでも想像していたよりも大きく、食べきれなかな?と思うほど。表面がカリッと焼かれた大きなパンズはふわふわ食感、パティはビーフ100%でとても

分厚くジューシーで食べ応え抜群、付け合わせのポテトも絶品で、お腹いっぱいになりました。他にもたくさん種類があって、一日10食限定のきまぐれハンバーガーが特に気になったので、次はしっかりお腹を空かせてうかがいたと思います。今回はテイクアウトでしたが、店内はカリフォルニア西海岸をイメージした内装でとても綺麗なため、今度は店内で海外ビール(4種類あるそうです)と一緒にいただきたいなと思います。また、天気の良い日はテイクアウトして、お店近くの明石公園へピクニックにお出かけするのもいいなと思いました。

コロナ対策もしっかりされていますので、明石に来られる際にはぜひお立ち寄りください。

《店舗情報》

店 名：Buns Meat Buns
住 所：〒673-0849 明石市茶園場町1-3 アサダビル2F
T E L：080-4566-7427
営業時間：11:00～20:00
定 休 日：不定休

※新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・定休日が記載と異なる場合がございます。ご来店時は事前に店舗にご確認ください。



梶山 彩乃 会員
(明石市立市民病院)



コロナで、歓迎会や懇親会が難しい状況ですが、会員の皆様の親交を深める場として、頑張っているお店を応援するためにも、広報ではグルメ情報を発信し続けていきます。一日でも早くコロナが落ち着きますように。

Canon

何よりも使う人のことを最優先に、日々の作業負担を軽減するために、超音波診断装置の使い勝手を、ハード・ソフトの両側面にわたり、一つひとつユーザー目線で設計しました。全てのユーザーに、全ての現場にワンランク上の使いやすさを。現場の声に応えた、**Aplio a / Verifia** です。



いつもの検査をもっと快適に

Aplio a Verifia

【認証番号】301ABBZX00001000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

ハイエンドエコーの新たな形 実証。その答えに Verifia。



ソノグラファーの約95%が、日々の検査業務で身体のだこかしらに負担を感じています。

目・首・肩の負担

多くのソノグラファーが、長時間の検査は、目・首・肩に負担を感じていると回答。モニタを見上げる従来の超音波診断装置は、首や肩に大きな負担を与えています。



背中・腰の負担

操作パネルの高さや位置を調整しづらい従来の超音波診断装置では、背中や腰に負担を感じていると回答。



エコーの操作が複雑で難しいと感じる

多様化する超音波検査において、通常のルーチン検査だけでなく、新しいアプリケーションなどの操作性が複雑であることが、ソノグラファーの声としてあがっています。



※ソノグラファー1170人のアンケート結果による。



検体検査の更なる進化を求めて—

私たちが提供する4つの Power



Powerful productivity

処理能力を最大450テスト/時間のパワーアップさせました。設置面積が約50%になり、コンパクトに凝縮しました。*CS-5100との比較



Analytical Power

更に乳び検体の測定に強くなりました。ピアサーの改良により、必要な血液量を抑えました。



Operational Power

お客様の声を取り入れ、検体の準備からディリーメンテナスに至るまで、使い易さに拘りました。



Powerful services

サポートプログラムと独自のネットワークサービス、そして全国約200名のサービスマンが、安心できる環境をお届けします。

全自動血液凝固測定装置

CN-3000/CN-6000

医療機器製造販売届出番号：2881K10014000002 (CN-3000)
医療機器製造販売届出番号：2881K10014000001 (CN-6000)

製造販売元
シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区臨浜海岸通1-5-1 〒651-0073

(お問い合わせ先)

支店 仙台 022-722-1710 北関東 048-600-3888 東京 03-5434-8550 名古屋 052-957-3821 大阪 06-6337-8300 広島 082-248-9070 福岡 092-411-4314
営業所 札幌 011-700-1090 盛岡 019-654-3331 長野 0263-31-8180 新潟 025-243-6266 千葉 043-297-2701 横浜 045-640-5710 静岡 054-287-1707 金沢 076-221-936
京都 075-255-1871 神戸 078-251-5331 高松 087-823-5801 岡山 086-224-2605 鹿児島 099-222-2788
日本エリア域本部 03-5434-8565

www.sysmex.co.jp



注：本誌及びサイトは随時更新される場合があります。詳細は www.sysmex.com のID: 09108P004 を参照。
Note: Scopes of sites and activities vary depending on the standard. For details, refer to the ID: 09108P004 at www.sysmex.com.